

令和6年度 第1回常任幹事会

1 日 時 令和 6 年 5 月 22 日(水) 19:00~21:00

2 場 所 三宮センタープラザ 西館 6 階 第 6 会議室

3 出席者 黒澤会長、坪本副会長、永井副会長
常任幹事(田中、船越、中田、中屋、神吉、後藤、奥西、谷口、吉牟田)

4 議事内容

(1) 主な年間行事予定(資料 2)

- ・支部総会について、東京支部(6/28)は会長が出席。それ以降の、広島支部(8/2)は会長、岡山支部(10/19)は坪本副会長、東海支部(未定)は永井副会長が出席する方向で調整する。
- ・夏(7~8月頃)に、暁木会四国支部が設立される予定。
- ・7/11(木)17時から、今年度1回目の神戸大学・暁木会意見交換会を予定している。
- ・10/26(土)に神戸大学ホームカミングデイがあり、大学側と実施内容を今後調整する。
- ・暁木会総会は、3月25日(火)に開催する予定。
- ・暁木会ニュースは、今年度以降、年3回を2回とし、ホームページを充実させる方向でどうか。次の役員会で確認する。

(2) 令和5年度総会報告(資料 3)

- ・令和5年度総会は、卒業生、修了生も出席する従来の形式で開催した。懇親会では、新型コロナウイルス感染症の5類引き下げを踏まえアルコール類も提供し、先生、学生、OBの交流が図られていたと思われる。
- ・一方、会員、卒業生、修了生の参加者数がコロナ禍以前に比べ減少傾向が継続している。(H30:183名→R5:110名)
- ・先生方や卒業生、修了生が一同に会する最後の場であることを鑑み、先生方のご意見を伺ったうえで、卒業式終了後の待ち時間の短縮等、総会参加者の増加に向けて開催方法を検討する。また、先生方の積極的な参加をお願いする。
- ・若年層の会員が少ないことから、卒業生・修了生に対して、暁木会から大学側への助成金の使途内容を説明するなど、会費会員への勧誘に向けた説明について引き続き検討する。

(3) 業界説明会及び暁木会・KTCのガイダンスの実施報告(資料 4)

- ・各業界のOBの方々にご協力いただき、就職活動・インターンシップを控える大学3回生への業界説明会を令和6年4月9日に開催した。
- ・次回以降の対応については、大学との意見交換会での調整も含めて検討する。

(4) 名簿発行について(資料 5)

- ・これまでの名簿作成業者が業務から撤退するため、KTC のマスターデータからアプリにより名簿原稿を作成する方法に変更する。
- ・名簿作成アプリの開発、職域調査は 6 月～9 月にかけて行う。その後、名簿素案作成、チェック、印刷を進めて、12 月には名簿発行する。
- ・名簿の WEB 化、電子データ配布については、個人情報保護の観点や需要の有無を含めて慎重に検討する必要があるため、今回は紙媒体での配布とする。

(5) 暁木会ニュース No.51(資料 6)

- ・暁木会ニュースの発刊(令 6 年 9 月予定)にあたり、社会人 1～3 年目の会員に執筆頂いている「スタートライン」について、過去女性の方が少ないため、出来れば女性の方に執筆頂いたらどうか。総会にて表彰された優秀な卒業生に依頼をかけてみる。
- ・震災 30 周年の節目でもあるため、3 月発行の暁木会ニュースでの特集等を検討する。

(6) 会費会員の状況等(資料 7)

- ・R6 年 3 月時点の会費会員数は 1,177 人であり、一年前と比較して 38 名減少した。自然減が多いが、新規が少なく解約者もでてきている状況。
- ・学生に対する支援等の暁木会の活動について、チラシ配布等の周知を行い、会費会員の増強を引き続き行う。
- ・名簿更新のための職域調査時にも会費会員の案内を行うものとし、手続き資料の送付等について検討する。加えて、夏頃の四国支部設立にあわせた会費会員の勧誘も行う。

(7) 令和 6 年度第 1 回役員会の開催(資料 8)

- ・役員会の開催日は、会長・副会長の予定を踏まえ、7 月第 1 週にて関係者と調整する。

(8) その他(資料 9,10)

- ・KTC の選挙管理委員を出す必要がある。会長、副会長で対応する。
- ・大学側より大学 1 回生を対象とした現場見学会の依頼があった。半日、65 名程度、大型バス移動を予定している。今後、見学箇所等の選定について、各幹事の協力をお願いする。
- ・暁木会の取組み周知等を進めるため、ホームページのリニューアル、スマホ対応を検討する。また、テーマを決めて会員に連載いただく等、コンテンツの充実についても検討する。